

令和 6 年 9 月 5 日

報道機関 各位

「子どもの移動環境に関する意見交換会 in 朝日町」の開催について

全国の小学生を対象とする「安全と身体活動を両立する Active School Travel (AST: 徒歩や自転車による通学) の探究と都市計画・デザイン手法の確立」研究チーム(代表: 東京大学樋野公宏准教授)は、昨年度に実施した全国調査および朝日町でのケーススタディの結果を踏まえて、「子どもの移動環境に関する意見交換会 in 朝日町」を、下記のとおり開催いたします。つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

日時: 令和 6 年 9 月 10 日 (火) 15:00~17:00

場所: とやま朝日町北陸街道 五叉路 Cross Five(クロスファイブ)研修室 1

(富山県下新川郡朝日町泊 418 番地)

主催: 安全と身体活動を両立する AST の探究と都市計画・デザイン手法の確立研究チーム

後援: 富山県朝日町教育委員会

■ 概要

富山大学学術研究部 都市デザイン学系 都市・交通デザイン学科 行動環境関係学研究室は、昨年度より、全国の小学生を対象とする AST の研究チームに参画し、富山県朝日町内の小学生を対象とするケーススタディに取り組んでまいりました。このたび、昨年度に実施した全国調査の結果と、朝日町でのケーススタディの結果を比較したところ、朝日町では、全国平均よりも小学生の徒歩や自転車による通学割合が低下している傾向が見られました。

このため、調査にご協力いただいた朝日町の関係者の皆様に、調査の結果を速報としてご報告するとともに、今後、朝日町での小学生の徒歩や自転車による移動環境の向上に向けて、関係者の皆様と一緒に考えることを目的として、意見交換会を実施いたします。

当日は、全国に先駆けて、リモート・ドロップ・オフ(あえて小学校から離れた場所でスクールバスの乗降を行う)に取り組んでいる島根県の事例を紹介するとともに、地元関係者の皆様と、今年度の調査研究や、今後の社会実装に向けた意見交換を行います。

参考資料 [KAKEN 当該研究紹介ページ]

<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-23H00201/>

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学学術研究部都市デザイン学系 行動環境関係学研究室 准教授 高柳百合子

TEL: 076-445-4887(直通) Email: yurikot@sus.u-toyama.ac.jp

【本発表資料の配信元】富山大学総務部総務課広報・基金室 (TEL)076-445-6028 (FAX)076-445-6063

子どもの移動環境に関する意見交換会 in 朝日町

次第

日時: 令和6年9月10日(火)15時~17時

場所: 朝日町 クロスファイブ研修室 1

開場 15:00- 会場受付 15:10- 開会 15:30-

1. 開会挨拶 15:30-
研究主催者 東京大学 樋野先生 (3分)
2. なぜ小学生の通学時移動手段を調査するのか (12分 15:33-15:45)
・全国調査研究の背景と趣旨、世界と日本の動向など(東京大学 樋野先生)
3. 地方都市の小学生の通学に関する先進事例報告 (20分: 15:45-16:05)
・掛合小学校でのリモート・ドロップ・オフの事例報告(島根大学 安部先生)
4. 朝日町の子どもの移動環境を考える (50分 16:05-16:55)
(一人5分程度の自己紹介(話題提供)の後、自由な意見交換を行う)
・研究チーム(東京大学 樋野先生, 島根大学 安倍先生, 筑波大学 雨宮先生,
熊本大学 中迫先生, 東京都市大学 後藤先生, 富山大学 高柳)
・朝日町 NPO コクリエ代表/あさひ野小学校 PTA 役員 善田様
・朝日町 ノッカル ご担当者 小谷野様
・朝日町 みんななび ご担当者 加賀様
・朝日町 さみさと小学校/あさひ野小学校 先生方
5. 閉会
筑波大学 雨宮先生 (3分)

主催 「安全と身体活動を両立する Active School Travel の探究と都市計画・デザ
イン手法の確立」研究チーム

後援 朝日町 教育委員会

*この意見交換会は JSPS 科研費 23H00201 の助成を受けて実施するものです。